

トップリーダーによる ジェンダー平等・多様性推進宣言



連合兵庫 会長 福永 明

連合兵庫は、「誰一人取り残さない」を基底に、構成組織・地域協議会とともに、性別・年齢などに関わらず、責任や権利や機会が保障されあらゆる物事を一緒に決めてゆく組織をめざします。

そのもとで、誰もが個性や能力を発揮でき自分らしく生きることのできる、ジェンダー平等社会・多様性の実現に一丸となって取り組みます。

連合兵庫「ジェンダー平等推進計画」フェーズ1

達成目標（すべての組織が2024年12月までに必ず達成しなければならない目標）

1. 組合員の男女比率を毎年調査し、把握する
2. 女性役員を選出する
3. 運動方針に「ジェンダー平等の推進」と明記する

推進目標（すべての組織が2024年12月までに推進すべき目標）

1. 大会など決議機関への組合員比率に応じた女性の参画機会を確保する
2. 執行機関への組合員比率に応じた女性の参画機会を確保する
3. 「ジェンダー平等の推進」を目的とする委員会等の会議体を設置する
4. 多様な人たちが多様な形態で参加できるよう、従来の活動スタイルを点検し、
必要な見直しを行う

連合兵庫とすべての組織が一体となって2024年12月までに取り組む目標

1. 連合兵庫の議決機関ならびに執行機関への女性参画を推進する